

1. 米の放射性物質測定結果

○米の予備調査の結果一覧

暫定基準値【ヨウ素 2000 ベクレル、セシウム 500 ベクレル】

産地	採取日	ヨウ素	セシウム-134	セシウム-137
旧梁川町	9月6日	-	32	28
旧堰本村	9月12日	-	23	25
旧白根村	9月12日	-	-	-
旧柱沢村	9月12日	-	-	-
旧富成村	9月12日	-	-	8.5
旧石戸村	9月12日	-	-	-
旧小国村	9月12日	-	18	26
旧小手村	9月12日	-	-	-
旧伏黒村	9月15日	-	-	-
旧伊達町	9月15日	-	-	-
旧大枝村	9月15日	-	-	-
旧粟野村	9月15日	-	-	-
旧山舟生村	9月15日	-	11	12
旧富野村	9月15日	-	-	9.5
旧五十沢村	9月15日	-	-	-
旧保原町	9月16日	-	-	-
旧大田村	9月16日	-	13	-
旧上保原村	9月16日	-	66	95
旧掛田町	9月16日	-	-	19
旧靈山村	9月16日	-	-	-
旧月館町	9月16日	-	-	12

○予備調査の追加について

現在実施している米の放射性物質調査の予備調査において、二本松市(旧小浜町)の検査で、暫定規制値並みの放射性セシウムが検出されたことにより、検査水田と同様な水田において、米の放射性物質調査の予備調査を追加実施する。

- ・対象市町村;米の放射性物質調査の予備調査の基準となった土壌の放射性セシウムが 3,000Bq/kg以上の市町村
- ・類似条件 ;①三方を林に囲まれた山沿いの狭隘な水田
②天水を利用
③土壌が「砂土」または「砂壤土」

◎伊達市の追加調査について

- ・調査地点(4箇所);梁川地域(旧白根村)、保原地域(旧富成村)、靈山地域(旧石戸村)
月館地域(旧月館町)
- ・今後の日程;9月23日 刈取
9月27日 農業総合センターに持ち込み
9月28日 分析し、夜、公表予定

2. 稲の刈り取りについて

○稲刈りの是非について

稲刈りは可能。しかし、伊達市内の米の調査結果が判明し、安全性が確認されるまでは、23年産米の出荷や販売、譲渡、贈答を行わないように農家の皆様をお願いをしている。

○稲わらの処分方法について

現在、県で稲わら・籾殻の調査し、処分方法を公表することになっているが、未だ公表されていないので、現在のところ、その場に仮置きしてもらうようお願いしている。

○ライスセンターの取扱い

梁川・霊山地域のライスセンターについては、個人ごとに分別できるので、万が一のことが発生しても対応は可能。伊達・月館地域は、ライスセンターがないので、個人対応となる。

保原地域は、カントリー式なので、地域毎に分別することは不可能。

◆これらに関する農家への周知方法

災害対策号において、今までもお知らせしてきましたので、新たな情報が入れば、災害対策号にてお知らせしていきます。